レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年11月2日	使用開始日			
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西　宗治	化学療法委員会承認年	年　　月
レジメン名	キイトルーダ単剤				
疾患名	乳がん	適応の備考	ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法		
適応分類	術後補助化学療法				
1コース日数	21　日間	総コース数	9　コース	催吐性リスク	軽度
抗がん剤投与量・投与日	キイトルーダ200mg/body　day1				

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　　(day)

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食20mL	1　本 / body		●																				
	中心静脈注射		/																						
			/																						
2	主ルート	生食50mL	1　本 / body	5　分	●																				
	中心静脈注射		/																						
			/																						
3	主ルート	生食100mL	1　本 / body		●																				
	中心静脈注射	キイトルーダ	200　mg / body	30　分	●																				
			/																						
4	主ルート	生食50mL	1　本 / body	5　分	●																				
	中心静脈注射		/																						
			/																						

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

キイトルーダ：0．2～5μmのインラインフィルターを使用して投与する。

キイトルーダ：希釈後の最終濃度を1～10mg/mLとする。

キイトルーダ：Infusion reaction経験例では次回より投与前1.5時間(±30分)に以下の薬剤で前処置を行う。

・レスタミン5錠経口投与(又は同等の抗ヒスタミン薬)

・アセトアミノフェン500～1,000mg経口投与(又は同等の解熱剤)